

# 青少協だより

平成28年10月15日

第54号

大歳地区青少年健全育成協議会

会長 馬越 帝介



第18回 大歳キッズフェスティバル (7/23.24)

## 「育てたように 子は育つ」

大歳地区青少年健全育成協議会 会長 馬越 帝介

晩夏の候、益々御清祥のことと、お喜び申し上げます。

また平素は青少協活動に御理解と御協力を賜り、ありがとうございます。

この度は、青少協だよりに寄稿するに当たり、皆さんもよく御存じの、相田みつを先生の「育てたように 子は育つ」という言葉を御紹介させていただきます。

言葉だけを読んでもしまうと「では、愛情をかければよいのだな」というように取り違えてしまうかもしれません。

また、子育てを終えて、この言葉だけを見て、「育てたようには、育ってくれなかった」と思うのも違います。そこには、自分のエゴや理想があるからです。

産まれてくるときには、『健康でさえあれば』と願っていたのに、いつしか欲が出て、ここを褒めればここが伸びるかも！など、親の思い通りのことをした時にだけ強調して褒めているということが私にも多々ありました。

「こう育てたい！ 育てなくては！」ではなく、「子どもができたことで親として楽しませてもらっているんだ」そんな気持ちをこの言葉は思い出させてくれます。

## 平成28年度 青少協の活動紹介

### ・大歳キッズフェスティバル 7月23日(土)～24日(日)

大歳小学校を会場に、5・6年生の子どもたち(希望者)が参加して、第18回大歳キッズフェスティバルが行われました。(共催:大歳小PTA、子ども会育成連絡協議会)

去年は体育館工事の関係で9月実施となりましたので、1日のみの活動でした。今年は1泊2日の活動に戻りました。広くきれいになった体育館を使って、充実した体験活動を行うことができました。参加した104名の子どもたちは、元気とやる気に満ちていました。

今年のキッズフェスティバルには、新たな試みが加えられていました。防災グッズを作ったり、防災紙芝居をきいたり、「防災教育」に関わる様々な体験をすることができました。厳しい暑さの中ではありませんでしたが、宿泊体験を終えた子どもたちの表情はとても生き生きとしており、高学年らしい頼もしささえ感じることができました。



最初の活動は、「スポーツイベント」です。ドッジビーとグラウンドゴルフのグループに分かれ運動しました。日差しはかなり強く気温も高かったですが、子どもたちはチームで協力しながら、元気にゲームを楽しんでいました。



しっかりと汗をかいた後は、お楽しみの一つ、プールでの水遊びです。2つのグループに分かれて行ったので、人数は少なく広々とプールを使うことができました。プールで思い切り遊ぶことができ、子どもたちはとても楽しそうでした。



後からプールに入るグループは、「防災グッズ作り」に取り組みました。新聞紙でスリッパを作ったり、ティッシュペーパーでマスクを作ったりしました。教科書には出てこない内容であり、子どもたちにとって初めての体験ができました。



夕食は、大歳地域交流センターの調理室を使って、お母さん方が準備してくれました。メニューは、カレーライスとフルーツポンチです。おかわりをする子が多く、その後、おにぎりを食べる子もいました。





食後のイベントは、「防災アドベンチャー」です。懐中電灯をもって、夜の校舎内を探検します。チェックポイントで、問題を解きながら進んでいきます。ワクワクした気持ちで活動する子どもたちの表情は生き生きしていました。



「防災の紙芝居」を聞き、避難時に大切なことを色々と教わりました。就寝準備として、段ボールと新聞紙を使って自分の寝床作りもおこないました。たくさんの活動があった1日目ですが、就寝前でも元気に動き回っている子が多く、子どもたちの体力にはびっくりです。



日程では6時起床の予定でしたが、5時ごろから目が覚める子も多かったようです。6時半には全員でラジオ体操をして体もスッキリし、朝食のパンとジュースをおいしくいただきました。



防災用の非常食の紹介があり、その後、試食会もありました。お湯を注いで15分でおいしい山菜おこわを食べることができました。

子どもたちはパックの中身がどうなっているか興味津々で、中をのぞき込んでいました。



閉会式では、キッズフェスティバル全体を振り返る活動がありました。最後に、様々な便利グッズが入った「防災セット」のお土産もありました。

かなり暑い中でしたが、1泊2日の体験活動を終えた子どもたちの表情は明るく、たくましさを感じました。



## ・ ザ・チャレンジお百姓さん (田植え) 6月23日(木)



当初予定していた日があいにくの天候だったため田植えを延期しました。子どもたちには、この貴重な農業体験を通じて、命の大切さや収穫の喜びを味わってほしいとの趣旨で行っています。大歳小学校近くの田んぼをお借りして、学校の総合的な学習とセットで実施しました。



大歳小の5年生が、苗を手植えた田んぼの場所です。

### 平成28年度青少協の活動計画

- 常任委員会 (事業内容の検討) 5月19日
- 総会 5月26日
- ザ・チャレンジお百姓さん (田植え) 6月23日
- 大歳キッズフェスティバル 7月23・24日
- 夜間パトロール (夏休み期間中に3回実施)
- 「こども110番の家」のぼり配布
- 大歳ひろめ隊の活動実施
- 広報誌「青少協だより」の発行
- 「あいさつ運動」の啓発・普及
- 児童の安全対策の推進
- 各スポーツ少年団、大歳子ども太鼓、大歳ひろめ隊等への活動助成
- ザ・チャレンジお百姓さん (稲刈り) 10月14日予定
- ザ・チャレンジ大歳ふるさとウォッチング 10月29日予定
- 子ども講座の開催 (将棋教室 毎月1, 2, 3, 5土曜日 9:00~11:30)

青少協は地域の方々をはじめ、児童委員、スポーツ推進委員、大歳小・鴻南中教員、小・中PTA、スポーツ少年団関係者、警察関係者など、子どもの健全育成に関わるさまざまな立場のメンバーで構成され、子どもの健全育成に関わる様々な活動を行っています。